

液晶カラーディスプレイ

GH-ADG153S シリーズ

この度は GreenHouse 製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ございます。

ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使い
下さい。

また、お読みになった後も大切に保管して下さい。

警告マークについて	1
ご使用上の注意	2
付属品のチェック	5
視角の設定	6
製品の取り付け方法	6
アームの取り付け方法	7
コンピュータと接続	8
操作ボタン	9
OSD コントロール	11
ビデオモード	12
製品仕様	13
トラブルシューティング	14



株式会社グリーンハウス

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル 4 階

TEL 03-5421-2255(代表) FAX 03-5421-2266

ホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>

Ver 1.0

警告マークについて

この取扱説明書は、次のような表記をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読み下さい。




警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、 注意 に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守って下さい。

国外での使用禁止

本製品は、日本国内専用に製造、販売されています。日本国外ではご使用できません。
This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

-
-
- ◆本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断り致します。
 - ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
 - ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
 - ◆本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万が一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、販売店までご連絡下さい。
 - ◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡下さい。



○万が一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がする等の異常が発生したときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社サポートにご相談下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

○キャビネット（液晶ディスプレイカバー）は外さない、分解・改造しない

内部には電圧の非常に高い部分があり、キャビネットを外したり改造したりすると火災や感電の原因となります。

内部の点検や修理は、販売店又は弊社サポートにご相談下さい。

○液晶ディスプレイの中に異物を入れない

液晶ディスプレイの通風孔等から内部に、燃えやすい物や金属類等の異物を差し込んだり、落とし込んだりしないで下さい。火災や感電又は故障の原因となります、特にお子様のいるご家庭ではご注意下さい。

万が一、異物が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店又は弊社サポートに修理をご相談下さい。

○水のある場所では使わない

風呂場や洗濯機の近くなど、濡れたりする場所で使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。

○不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。平らで十分に強度のある、安定した場所において下さい。特にお子様や動物のいるご家庭では十分にご注意下さい。

万が一、液晶ディスプレイを落としたり、キャビネットを破損した場合は使用を止め、すぐに販売店又は弊社サポートに点検をご依頼下さい。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。

 **注意**

○正しい電圧で使用する

AC100V の電源電圧でお使い下さい。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

○付属品の AC アダプタを使用する

付属品以外の AC アダプタを使用すると、火災や感電の原因となります。

○AC アダプタを分解しない、電源ケーブルを傷つけない

内部には電圧の非常に高い部分があり、分解したり改造したりすると火災や感電の原因となります。電源ケーブルの上は、重い物や液晶ディスプレイの下敷きにならないようにして下さい。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないで下さい。ケーブルが破損して、火災や感電の原因となります。

ケーブルが傷ついたりしたらすぐに販売店または弊社サポートに交換をご依頼下さい。

○雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

○置き場所を選ぶ

下記のような場所に置かないで下さい。火災や感電の原因又は故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器の近く、油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接あたる場所
- × 衝撃や振動の多い場所
- × 熱器具の近く

○保管に注意する

衝撃や振動の多い場所や、直射日光の下、結露・低温・高温・多湿の場所へ長期間放置・保管はしないで下さい。

注意

○下記のような使い方はしない

- × あお向けや横倒し、逆さまにする
- × 押し入れや本箱等の風通しの悪い狭いところに押し込む
- × じゅうたんや布団の上に置く
- × テーブルクロス等をかける

○通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、液晶ディスプレイの周囲から 10cm 以内は何も置かないで下さい。

○移動させるときは、外部の接続ケーブルをはずす

液晶ディスプレイを移動させるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、映像信号ケーブル等の接続ケーブル類を外したことを確認の上、移動させて下さい。火災や感電の原因となることがあります。

○旅行などで長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグを抜いて下さい。火災の原因となることがあります。

○プラグ・コネクタを持って抜く

電源ケーブルや映像信号ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず、必ずプラグ・コネクタの部分を持って抜いて下さい。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

○濡れた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタに触らない

ぬれた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタ等を抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。

○コンピュータの上に液晶ディスプレイを置く時

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認して下さい。コンピュータ又は液晶ディスプレイが破損する原因となります。また、タワー型などのコンピュータを立てて置いている場合は、その上に置かないで下さい。不安定で危険です。

クラス B 情報技術装置

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

国際エネルギースタープログラム

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラム対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



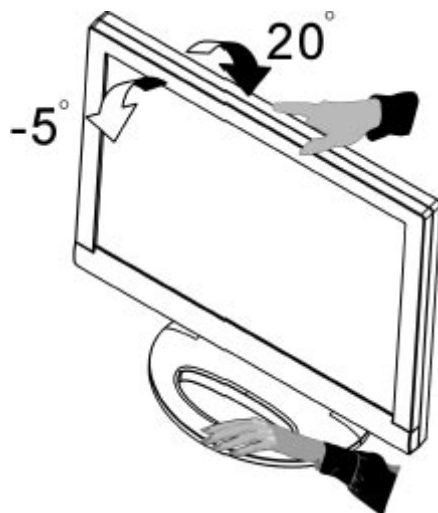
付属品のチェック

パッケージの中に下記のものですべて入っているかどうかご確認下さい。

液晶ディスプレイ本体	・・・	1 台	オーディオケーブル	・・・	1 本
映像信号ケーブル	・・・	1 本	取扱説明書(本書)	・・・	1 冊
電源ケーブル	・・・	1 本	保証書(3 年間)	・・・	1 枚

視角の設定

本機は、快適な視角を得るよう調整することが可能です。
角度の調整は、 -5 度 $\sim+20$ 度の範囲で調整可能です。

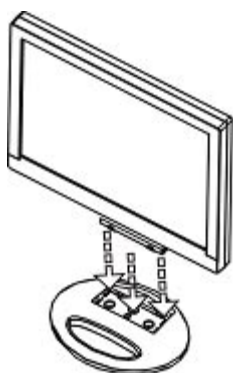


※視角調整時は無理な調整を行わないで下さい。製品破損の原因になります。

製品の取り付け方法

本製品は液晶ディスプレイ本体とスタンド部分が取り外された状態で梱包されています。

本体とスタンドの取り付け方

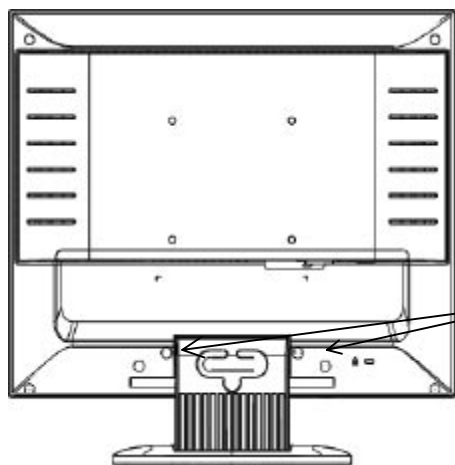


本体とスタンドの取り外し方

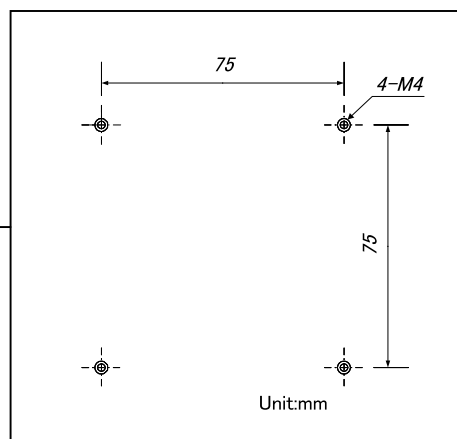
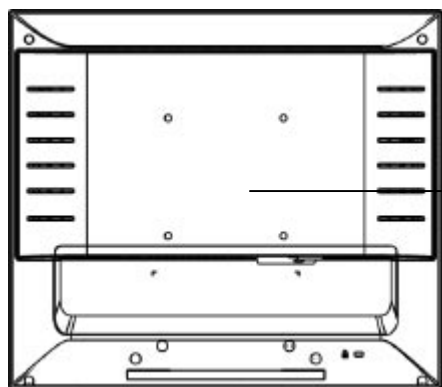


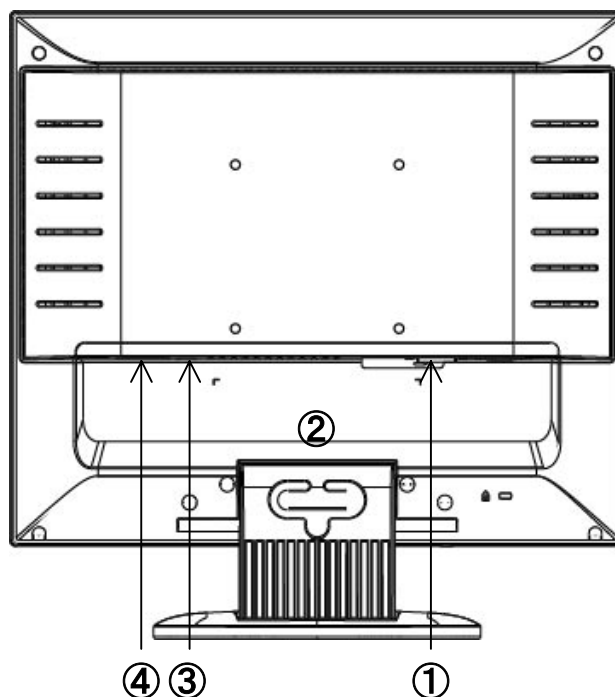
アームの取り付け方法

本機は VESA 規格に準拠したアームを取り付けることが可能です。
液晶ディスプレイ本体にアームを取り付ける場合、又はスタンドを取り外した状態で使用する場合は、本体スタンド部分 4 つのネジを取り外してご使用下さい。



4 つのネジを取り外してご使用下さい。





接続する前に！

「Windows 環境」

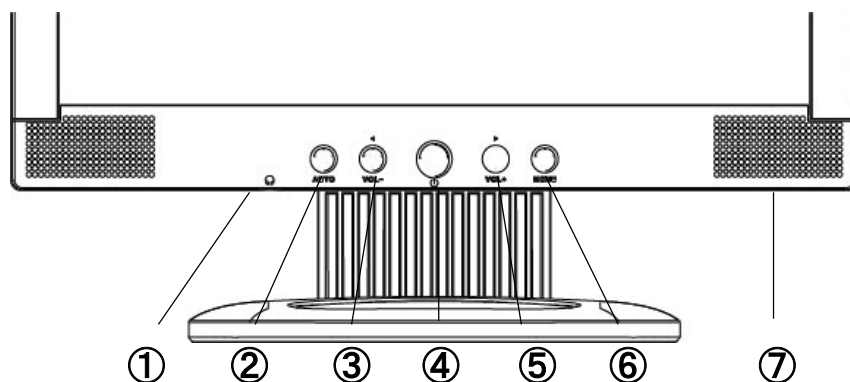
今まで使用していたディスプレイを本機に置き換える場合、コンピュータ側の画面設定をあらかじめ本機で表示できる画面設定（解像度 640×480、周波数 60Hz）に変更した後、コンピュータ本体と接続して下さい。

「MacOS 環境」

今まで使用していたディスプレイを本機に置き換える場合、あらかじめ本機で表示可能な画面設定（ビデオモード参照）に変更した後、コンピュータ本体と接続して下さい。

1. 液晶ディスプレイを接続する前に液晶ディスプレイ本体とコンピュータ本体の電源が OFF であることを確認します。
2. 液晶ディスプレイ本体背面のアナログ RGB 端子（①）に映像信号ケーブルを接続し、ケーブル用フック（②）を経由して他方をコンピュータ本体のアナログ RGB 端子に接続して下さい。
3. 液晶ディスプレイ本体背面の音声入力端子（③）にオーディオケーブルを接続し、ケーブル用フック（②）を経由して他方をコンピュータ本体の音声出力端子に接続して下さい。
4. 電源ケーブルを液晶ディスプレイ背面の AC アダプタジャックに接続し、ケーブル用フック（②）を経由して他方をコンセント（AC100V）に接続して下さい。

操作ボタン



番号	操作ボタン	概要
①	ヘッドホン端子	ヘッドホンを接続する場合、使用します。
②	AUTO/EXIT ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ CLOCK, PHASE, H POSITION, V POSITION の自動調整を行います。 ・ OSD メニュー表示を終了する場合、使用します。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・ VOLUME－ボタン ・ <ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボリュームの調整ボタン。 ・ OSD メニューの変更及び調整ボタン。
④	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源ボタン ・ LED ランプ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源の ON, OFF の切り替えを実行します。 ・ 電源及び映像信号が入力されると LED ランプが緑色になります。
⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ VOLUME+ボタン ・ >ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボリュームの調整ボタン。 ・ OSD メニューの変更及び調整ボタン。
⑥	MENU ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSD メニューを表示します。 ・ OSD メニューの選択ボタン。
⑦	スピーカー	ステレオスピーカー。

OSD コントロール手順

1. 液晶ディスプレイの本体フロント部分の MENU ボタン (⑥) を押すと OSD メニューが表示されます。
2. OSD メニューが表示されましたら、引続き<ボタン (③) 又は>ボタン (⑤) を押して調整するメインメニュー項目を選択し、MENU ボタン (⑥) を押して決定します。
3. 引き続き、<ボタン (③) 又は>ボタン (⑤) を押して調整するサブメニュー項目を選択し、MENU ボタン (⑥) を押して決定します。

-
-
4. <ボタン (③) 又は>ボタン (⑤) を押して、設定値の変更を行います。
 5. 調整が終わりましたら、AUTO ボタン (⑥) を押して終了して下さい。
 6. 引き続き、<ボタン (③) 又は>ボタン (⑤) を押して[Exit]を選択し、MENU ボタン (⑥) を押して設定を終了して下さい。

OSD コントロール

項目 (メインメニュー)	項目 (サブメニュー)	内容	
	Luminance	 Contrast	画面のコントラストを調整します。
		 Brightness	画面の明るさを調整します。
	Image Setup	 Focus	画面にノイズが生じる場合や文字、アイコン等の輪郭がぼやける場合に調整します。
		 Clock	画面に縞模様が生じたときに調整をします。
	Image Position	 H. Position	画面の水平方向の位置を調整します。
		 V. Position	画面の垂直方向の位置を調整します。
	Color Temp	N/A C1	画面の色温度を 7800K に調整します。
		N/A C2	画面の色温度を 6500K に調整します。
		N/A sRGB	インターネット上などで原画像に基づいた色合いに調整します。
		R User/Red	画面の色温度(赤)を調整します。
		G User/Green	画面の色温度(緑)を調整します。
		B User/Blue	画面の色温度(青)を調整します。
	Auto Config	N/A Auto Config	Clock、Focus、H. Position、V. Position の自動調整を行います。
	OSD Setup	 H. Position	OSD 画面の水平方向の位置を調整します。
		 V. Position	OSD 画面の垂直方向の位置を調整します。
		 OSD Timeout	OSD 画面の表示時間を設定します。
	Language	N/A Language	OSD メニュー言語を選択します。
	Information	N/A Information	画面設定 (解像度、垂直周波数、水平周波数) を表示します。
	Reset	N/A Reset	工場出荷時の設定に戻します。
	Exit	N/A Exit	設定を保存し、OSD メニューを終了します。

※本製品は、アスペクト比を変更する機能等は搭載していません。

ビデオモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	モード
640 × 480	31.5	59.9	VESA-VGA
	37.9	72.8	
	37.5	75.0	
	35.0	66.7	MAC-VGA
800 × 600	35.2	56.6	VESA-SVGA
	37.9	60.3	
	48.1	72.2	
	46.9	75.0	
832 × 624	49.7	74.6	MAC-SVGA
1024 × 768	48.4	60.0	VESA-XGA
	56.8	70.1	
	60.0	75.0	

※液晶ディスプレイの解像度及び周波数が上記の設定範囲外の場合、正常に表示されない場合があります。

製品仕様

製品型番	GH-ADG153Sシリーズ
パネルタイプ	15.0" TFT
最大表示範囲	304.1mm×228.1mm (W×H)
最大表示解像度	1024×768 ドット (XGA)
画素ピッチ	0.297mm×0.297mm
最大表示色	1677万色相当 (FRC 機能により)
標準視野角度	上下 40° /60° 左右 60° /60°
コントラスト比	400 : 1
輝度	250cd/m ²
応答速度	16ms
水平周波数	30~60kHz
垂直周波数	55~75Hz
入力信号	アナログ RGB
パワーマネージメント	VESA DPMS
プラグ&プレイ機能	VESA DDC 1/2B
画面コントロール	OSD
スピーカー	ステレオスピーカー2基 (1.0W+1.0W)
消費電力	最大25W (省電力モード時: 1W以下)
電源	AC100V
重量	約3.0kg
外形寸法	344.6mm×346.5mm×160mm (W×H×D)
動作時温度	5°C~40°C
動作時湿度	5%~85% (結露なきこと)
保管時温度	-20°C~60°C
保管時湿度	10%~85% (結露なきこと)

※液晶のパネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。製品製造上の欠陥ではありませんので予めご了承下さい。

※製品仕様につきましては品質向上の為、予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

画面に何も表示されない

<原因その1> 接続ケーブルと液晶ディスプレイ本体の接触不良が考えられます。

対処方法 コンピュータ本体の電源スイッチを OFF にしてから専用接続ケーブルを接続して下さい。

<原因その2> 電源が OFF の状態のままになっているか又は、サスペンドモードになっている可能性が考えられます。

対処方法 電源が入っていない場合は、LED ランプの表示は消えています。電源ボタンを押して ON (LED ランプが緑色の表示) にして下さい。サスペンドモードはキーボードのキーを押したり、マウスを動かしたりすると解除されます。

画面に「No Signal」と表示される

<原因その1> 映像信号ケーブルがコンピュータ本体と接続されていません。

対処方法 コンピュータ本体の電源スイッチを OFF にしてから映像信号ケーブルを接続し直して下さい。

画面にノイズが生じる

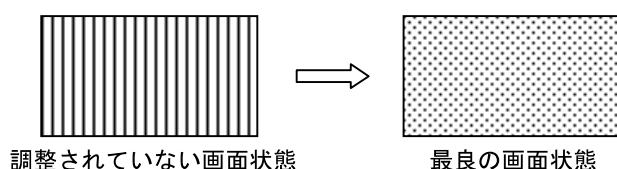
<原因その1> Focus 又は Clock が正しく調整されていない状態です。

対処方法 A

1. Windows のスタートメニューからシャットダウンを選択して下さい。
(実際にシャットダウンしないで下さい。このシャットダウン画面が調整に最も適しています。)
 2. 液晶ディスプレイのフロント部分にある「AUTO ボタン」を押して下さい。
 3. 「Auto Config Please wait」と表示され、画面の自動調整が行われます。
- ※ 調整が悪い状態は、画面に縦縞模様が表示されます。

対処方法 B

1. Windows のスタートメニューからシャットダウンを選択して下さい。
(実際にシャットダウンしないで下さい。このシャットダウン画面が調整に最も適しています。)
2. 液晶ディスプレイのフロント部分にある「MENU ボタン」を押し、OSD メニューを呼び出して下さい。
3. OSD メニューが表示された後、引続き「<ボタン又は>ボタン」を押し「Image Setup」を選択し、「MENU ボタン」を押し実行して下さい。
4. サブメニュー項目に移行後、「<ボタン又は>ボタン」を押し「Clock」を選択し、「MENU ボタン」を押し実行して下さい。
5. 「<ボタン又は>ボタン」を押し最良の画面に調整して下さい。



OSD 調整ボタンを押して
縞模様のない状態に調整
して下さい。

※ 調整が悪い状態では、画面に縞模様が表示されます。

-
-
6. 対処方法 B-手順 4 の調整後、「AUTO ボタン」を押して終了して下さい。
 7. 次に「<ボタン又は>ボタン」を押して「Focus」を選択し、「MENU ボタン」を押して実行して下さい。
 8. 「<ボタン又は>ボタン」を押して最良の画面に調整して下さい。



9. 調整が終わりましたら、「AUTO ボタン」を押して設定を終了して下さい。
10. 引き続き、「<ボタン又は>ボタン」を押して「Exit」を選択し、「MENU ボタン」を押して設定を終了して下さい。
11. Windows のシャットダウン画面の「キャンセル」を選択して Windows の通常の画面に戻して下さい。

画面に「Input Not Supported」と表示される

<原因その 1> この液晶ディスプレイに対応していない解像度及び垂直周波数 (Refresh Rate) が選択されています。

対処方法

[Windows98, Me, XP の場合] Windows を Safe mode で再起動し、選択可能なリフレッシュレート (垂直周波数) を選択し直して下さい。

[Windows2000, NT の場合] Windows を VGA mode で再起動し、選択可能なリフレッシュレート (垂直周波数) を選択し直して下さい。

[MacOS 9. x の場合]

1. キーボードの [shift] キーを押した状態でコンピュータ本体の電源を投入します。(「機能拡張はインストールされません」という表示が出ましたら [shift] キーを放して下さい。)
2. [システムフォルダ]-[初期設定]-ディスプレイ初期設定及び[システムフォルダ]-[初期設定]-[モニタ初期設定]-モニタ初期設定という 2 つのファイルをゴミ箱に入れて下さい。

3. OS を再起動して[コントロールパネル]-[モニタ]で表示可能な解像度に設定し直して下さい。

[MacOSX 10. x の場合]

1. 今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定（ビデオモード参照）に変更し、再度接続を行って下さい。

	株式会社グリーンハウス テクニカルサポート
TEL	03-5421-0580 受付時間 10:00~12:00 13:00~17:00 (土、日、祝日を除く弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266
E-mail	support@green-house.co.jp

※受付時間は予告なく変更する場合があります。ご確認は当社ホームページにてお願い致します。